

○ 教育課程評価票による全体的な傾向から、特に落ち込みのある評価対象に焦点を当てた例  
(その1)

下の例は、教育課程全般について、大まかな観点から評価した場合、「教職研修」が特に陥っていた。ここでは、特に「教職研修」でも共同研究の充実を図ることがねらいである。

そこで、大項目として「教職研修全般」、中項目として「主題研究」、「小項目として「共同研究」の角度から評価している。評価に当たっては、それぞれの項目について、構成要素をいくつかあげ、それを目やすとして、計画、実践、評価と区分して評価している。これらの評価を行うことによりどの項目に問題があり、どの過程に問題があるのかを、きめ細かにとらえようとしている。

(大項目の例) 評価要素・観点の記入例

大項目	項目	構成要素	単位	観 点	
教 職 研 修		○○○○○○ 全職研修改善 分野方の実点 への注意実践の 協・欲への把握 配力内度の活用 慮 容 ( 将 父 来 母 性 の 欲 持 求 続 性 ・ 時 間 設 定 地 域 )	計	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特性と児童の実態の中から望ましい人間形成に役立つ研究が計画されている。</li> <li>教育の現代化をめざして、指導の内容と方法の結合をもとめる研究が計画されている。</li> <li>調和と統一のある人間形成のために特に必要な内容を重点とする研究が計画されている。</li> </ul>	
			画		
			実	<ul style="list-style-type: none"> <li>むりのない体制と方法によって研究をすすめている。</li> <li>教師としての日常の指導に役立つ研究をすすめている。</li> <li>地域の父母及び現代社会の要求にこたえられる研究をすすめている。</li> </ul>	
			評	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が問題意識をもち、特性を伸ばし、学習や研修のありかたをたえず考えている。</li> </ul>	

(中項目の例)

大項目	中項目	(構成要素)	単位	観 点	
教 職 研 修	主 題 研 究	○○○○ 研究のねらい (共同研究・協 力・個人研究) ○ 児童・学校の実態(学校 の教育課程・教育活動)の 課題(学校の課題)	計	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員の意志を尊重し研究の主題を決めている。</li> <li>研究をすすめるための基本的態度を考えて計画している。</li> <li>年間の教育活動を見通して計画を立てている。</li> </ul>	
			画		
			実	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員の総意に基づいて意欲的・協力的に研究をしている。</li> <li>基本的態度を考えて研究を進めている。</li> <li>年間の教育活動を見通して実践している。</li> </ul>	
			評	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が意欲的に研究のねらいがわかり、協力的に参加している。</li> <li>年間の教育活動を見通して計画・実践できた。</li> </ul>	

(小項目の例)

中項目	小項目	(構成要素)	単位	観 点	
主 題 研 究	共 同 研 究	○ 研究研修への意欲 ○ 成果とその活用 ○ 研究研修のねらい 内容方法 組織	計	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究の主題解決をするため、共同研究・研修の主題・内容・方法・組織について全職員で話し合っている。</li> </ul>	
			画		
			実	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究の実践が全職員の総意に基づいて進められている。</li> <li>分担された役割に従って全職員が協力して研究をすすめている。</li> </ul>	
			評	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい研究にするために内容・方法・組織などの改善について全職員で話し合っている。</li> <li>研究の成果を各指導分野や日常の教育活動に生かしている。</li> <li>研究の計画・組織・役割分担などが妥当であるか検討している。</li> </ul>	